

## 副業人材活用プロジェクト

—No.57 美里町—

### 【事業の目的】

本事業は、行政ニーズの多様化・複雑化により、職員だけでは解決することが難しい課題等について、専門的なスキルや経験を持つ民間企業の方を副業人材として活用し、課題解決に取り組むことを目的としています。

また、本事業を通じて町外の方と関わりを持つことで、地域外の人材がまちづくりの担い手となる「関係人口」の創出が期待されます。

### 【事業の内容】

マーケティングやブランディング、経営企画などの優秀なビジネススキルを持つ民間人材を副業としてマッチングさせるサイト「Skill Shift（スキルシフト）」を活用し、町の基幹産業である農業振興を図るため、「特産品販売戦略アドバイザー」を募集しました。行政が苦手とするマーケティングなどの分野において、外部の知見を取り入れアイデア、スキル不足を克服し、課題解決へ向けて取り組むものです。

### 【事業年度】

令和2年度～

### 【予算額(千円)】

650千円（令和2年度）

### 【財源】

一般財源（町）

### 【事業実施に至った背景・経緯】

人口減少や少子高齢化の進行により、地域の担い手が不足する中、持続可能なまちを維持するためには、定住人口だけでなく、定住はしないが地域活動を支える関係人口の存在が重要となります。そこで、令和2年3月に改訂した「美

里町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、関係人口の創出・拡大事業に取り組むことを新たに盛り込み、本事業を開始しました。

## 【事業のPRポイント】

これまでの仕事に加え、地域への貢献、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴うテレワークの推進や都会と地方との二拠点生活など、より自由に自分の時間を組み立てる生活へシフトした新たな働き方やライフスタイルを取り入れる人が増えています。本事業ではこうした意欲のある人材に活躍の場を提供するとともに、地域内からでは見えない部分について外からの視点を取り入れることにより、地域の抱える課題解決と地域の活性化へ繋げることを目指しています。

## 【事業実績・成果・今後の展開】

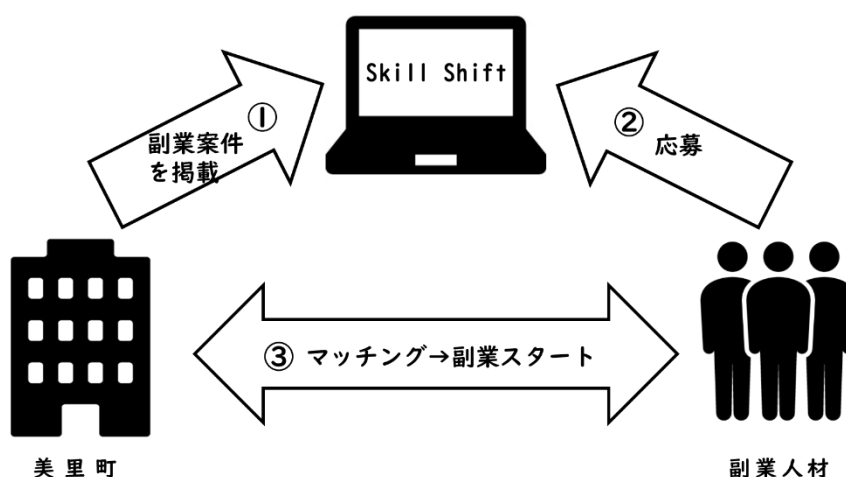
令和2年度 「特産品販売戦略アドバイザー」を募集

応募者：60名

採用者：2名（他に観光協会で1名採用）

町民と交流し、町の抱える課題と一緒に取り組み、自らの経験を活かしたり、新たなノウハウを身に付けたりして、副業人材の方にも地域にも大きなメリットをもたらすことを期待しています。また、こうした繋がりを通じ、町のファンを外部に増やし関係人口の拡大に繋げていきます。

## 【参考資料】



〔 連絡先 〕

総合政策課 まち創生係 0495-76-1114（直通）

農林商工課 農業振興係 0495-76-5133（直通）